

(再登録者(かつて、弁護士登録されていた方)用)

入会(登録)手続き案内

第一東京弁護士会  
会員課(3595-8580)

1. 入会申込から登録までの順序について

- ・入会申込から1週間以上経過した後の常議員会で審査します。
- ・常議員会での承認及び日弁連への進達後1週間が経過した後の日弁連常務理事会又は主査理事会で審査します。日弁連で承認になりますと、同日付け以降で弁護士名簿に登録され、同時に当会へ入会し、弁護士業務を開始できることになります。

2. 入会申込(登録申請)関係提出書類について

- ・次の必要部数は日弁連への登録請求に必要な部数を含んでおります。

(1) 入会申込書・・・1通 紹介者(当会会員) 1名の署名・捺印が必要です。

(2) 弁護士名簿登録請求書・・・3枚複写 (各頁に押印)

- ・過去に登録番号が2つ以上有る場合はすべて記載下さい。

(3) 履歴書・・・2通(日弁連提出用1通及び弁護士会控1通)

- ・学歴(大学学部学科及び大学院), 卒業年月日
- ・資格に関わる事項(予備試験合格日, 司法修習終了日等)
- ・職歴, その年月日(始期及び終期)

※判事・検事・公証人の方は任務地につきできるだけ詳しくご記入下さい。

(記載しきれない場合は, 適宜別紙を添付の上, 割印をお願いいたします。)

・再登録の方は, 過去の弁護士登録日、登録取消日及び所属会を明記して下さい。

- ・賞罰の有無

該当事項がない場合は, 必ず「なし」と記載してください。

確定した有罪判決に限らず、不起訴処分となった事件や、少年法による保護処分、公務員や司法修習生における懲戒処分、訓告や注意処分の内容及び罰条(罪名)を日付とともに記入してください。

(4) 誓約書・・・3枚複写 (各頁に押印)

(5) 身分証明書発行申請書(申請任意)・・・3枚複写

- ・発行手数料(3,150円)がかかりますので、入会申込時にお納めください。

(6) 携帯電話番号・メールアドレス届出書・・・1通

次頁へ

(7) 第一東京弁護士会入会に関する質問事項書・・・1通

(8) 第一東京弁護士会が取得する個人情報について・・・1通

(9) 職務上の氏名の届出・使用許可申請書(※対象者のみ)・・・3枚複写

(10) 戸籍謄本、戸籍抄本又は氏名・本籍及び生年月日の記載を証明する戸籍事項証明書のうちいずれか(3か月以内交付のもの)…原本2通

(11) 弁護士となる資格を証明する書面(※証明書は各2通・3か月以内交付のもの)

①司法修習終了者・・・**司法修習終了証書**(原本)又は**終了証明書**(最高裁発行)

②法第5条資格認定者・・・①の代わりに**法務大臣認定通知書**(原本)

(12) 職歴等を証明するもの(※対象者のみ。証明書は各2通・3か月以内交付のもの)

①判事・検事退官者・・・**在職証明書**(最高裁・法務省発行)

※在職中登録請求の場合は、①に加えて、退官後、退官証明書を追完する

②公証人退職者・・・①に加えて**公証人就退任辞令**

(13) 身分証明書(3か月以内交付のもの)・・・原本2通

・法第7条第4号に該当しない(破産者及び禁治産・準禁治産者でない)ことの証明書です。本籍地役場から取得して下さい。

(14) 写真・・・3葉(身分証明書発行申請をする場合は5葉)

・縦4cm×横3cm、3カ月以内に撮影されたもの、裏に氏名をご記入願います。

### 3. 入会申込に必要な費用について

入会申込書をご提出の際にご持参下さい。

(1) 入会金・・・30,000円

(2) 日弁連登録料・・・30,000円(但し、当年度修習終了者は10,000円)

(3) 身分証明書手数料・・・3,150円((5)で希望された場合のみ)

(4) 登録税(収入印紙)・・・60,000円分(弁護士名簿登録請求書1枚目に貼付)

※お振込みの場合、下記口座へお願いいたします。

三菱UFJ銀行 京橋支店 普通 0887851 第一東京弁護士会(ダイイチウキョウベンゴシイ)

### 【記章仕様について】

2023年12月14日以降の登録者については、記章が全て新タイタック式での交付となります。ネジ式やブローチ式への改造は出来ません。